

目次

まえがき	i
目次	iii
第1章 背景と調査計画	1
第1節 丹沢大山自然環境総合調査(1995)と丹沢大山保全計画	1
第2節 丹沢大山総合調査	11
第2章 生きもの再生調査	17
第1節 植物	17
I 植生	17
1. 丹沢大山の植生—シカ影響下の植物群落—	17
2. 東・西丹沢の植生比較—丹沢東西モニタリングエリアの植生—	67
3. 丹沢のレッドデータ植物群落	75
II 維管束植物	89
1. 丹沢の維管束植物相	89
2. 丹沢山地東部の冷温帯自然林において樹木の衰退が樹幹着生植物に及ぼす影響	95
3. シカの採食圧の異なる東西丹沢における林分構造と林床植生の差異	101
III コケ植物	119
IV 地衣類からみた丹沢	128
第2節 哺乳類・鳥類	133
I 大型哺乳類	133
1. 丹沢山地における大型哺乳類の分布	133
2. 保護管理にむけた神奈川県の新ホシザル地域個体群の遺伝的モニタリング法の検討	135
3. 丹沢山麓における新ホシザルの行動域と環境利用	138
4. 丹沢山地の新ホシザル地域個体群の遺伝的構造と遺伝子流動について	146
5. アルファルファヘイキューブを給与した新ホシザルの消化生理とその季節変化	153
6. 南関東地域に生息するツキノワグマの遺伝子解析	160
7. 丹沢山地における新ホシザルモシカの生息密度	163
II 中小型哺乳類	165
1. 地上性・樹上性の中小型哺乳類	165
2. 檜洞丸付近におけるヒメヒメズについて	177
3. 丹沢山麓におけるアライグマの分布と防除の現状について	180
4. コウモリ類の生息状況と保護	188
III 鳥類	191
第3節 昆虫類・クモ類	227
I 昆虫	227
1. 丹沢三ツ峰における植生保護柵内外の昆虫調査	227
2. 丹沢山周辺におけるタンザワイケマの分布拡大とそれに伴うホソリンゴカミキリとジュウジナガカメムシの進出	232
3. シカ食圧に伴う丹沢の2地点における地表性昆虫調査	238
4. 東丹沢地域ブナ帯における樹洞性ハナムグリ類	241
5. 丹沢主稜の森林衰退とチョウ相の変化	246
6. 丹沢山地における希少種蝶類の衰亡の現況	251
7. ブナハバチ食害によるブナ枯死とブナ林の衰退	256
II クモ類	269
第4節	275
I 丹沢の溪流魚の危機	275
1. 魚類調査総括	275
2. 東西モニタリング・エリアの魚類相	280
3. 取水堰が溪流魚に与える影響	293
4. 丹沢在来ヤマメの生息状況調査	304
5. 溪流魚のDNA解析調査	318
II サンショウウオからみた丹沢	321
III 底生生物から見た丹沢の沢	328
1. 堂平沢およびワサビ沢の底生動物	328
2. 小規模貯水ダムの河川底生動物群集に与える影響	332
3. ミトコンドリアDNA塩基配列からみた丹沢地域におけるガガンボカゲロウの遺伝的多様性	337

4. 外来の河川底生動物.....	340
IV 付着藻類から見た丹沢.....	344
第5節 土壌動物と菌類.....	353
I 丹沢山地におけるシカによる環境変化が土壌動物群集へ及ぼす影響.....	353
II ヤマビルとマダニ.....	357
1. ヤマビル.....	357
2. マダニ.....	360
III 丹沢の大型菌類（きのこ）相.....	363
IV 丹沢の微小菌類相調査.....	369
第3章 水と土再生調査.....	375
第1節 大気.....	375
I 丹沢山地における最近の気象の特徴.....	375
II 丹沢山地周辺のオゾン濃度の実態とブナに対する影響.....	383
III 丹沢大山山地のブナ着葉期におけるオゾン濃度分布.....	396
IV 大洞沢の降雨水質.....	400
V 丹沢山地における微量ガス成分の濃度分布.....	403
第2節 水.....	405
I 大洞沢の降雨と流出.....	405
II 丹沢山地の渓流水質.....	410
III 溪流保全区域の幅の違いが溪流環境に与える影響－西丹沢大又沢支流と世附川支流－.....	416
第3節 土.....	425
I 中川川流域における堰堤満砂期間を用いて推定した土砂生産分布と崩壊履歴の関係.....	425
II 1923年以降における西丹沢山地での崩壊地発生の特徴－中川川・玄倉川流域－.....	432
III 丹沢山地における森林土壌の特性.....	439
IV 堂平地区における林床植生衰退地での土壌侵食と浸透の実態.....	445
V 堂平地区における緊急土壌侵食対策試験施工の土壌侵食軽減効果.....	459
第4節 森林環境の変遷.....	469
I 丹沢山地における土砂災害の実態とその履歴.....	469
II 丹沢大山地域における森林資源の変化と森林管理・利用の変遷.....	474
III 丹沢山地のブナ林の現況－林分構造と衰退状況－.....	479
第4章 地域再生調査.....	485
第1節 調査の目的と方法.....	485
第2節 基礎的調査.....	487
I 土地利用・社会・経済的状況.....	487
II 市町村ワークショップと地域再生フォーラム.....	493
第3節 暮らしの再生.....	503
I 丹沢大山地域の「暮らしの曼荼羅」.....	503
II 山麓地域の農業と食文化.....	507
III 野生動物による被害実態・対策と住民意識.....	513
IV 自立再生のためのケーススタディー.....	519
1. 松田町寄（やどりき）地区.....	519
2. 津久井町青根地区.....	526
第4節 山のなりわい複合再生.....	533
I 丹沢の森林と林業.....	533
1. 森林劣化と林業.....	533
2. 地位・地利別の林業採算性について.....	537
3. 丹沢大山地域の利用可能な森林木質バイオマス賦存量の推計.....	541
II 森林管理となりわい複合再生.....	546
1. 健全な森林創造と山のなりわい複合再生.....	546
2. 適切な森林管理とは.....	549
3. 長伐期複層林型の生産林などでの木材利用について.....	554
III 森林利用.....	556
1. 木材利用の今後.....	556
2. 森林副産物（バイオマス）利用の今後.....	560
3. 森林利用を進めるための仕組みづくり.....	563
IV 森林所有者意識.....	566

1. 山北町清水地区の所有者意識	566
2. 津久井町青根地区における山林管理の現状と課題	571
V 丹沢大山の森林環境と木材利用に関する県民意識	578
第5節 自然公園の利用環境評価	582
I 丹沢山塊の登山実態	582
II 登山道施設荒廃への影響分析	592
III 丹沢水系の水質環境に関する調査研究	598
IV キャンプ利用者の意識	606
V 登山者の登山環境に関する意識	609
VI 丹沢大山の風景意識	617
第6節 丹沢大山地域の環境教育・学習	621
I 丹沢大山地域の環境教育・学習の活動実態	621
II 里山再生ボランティア活動の実態とニーズ	625
III 丹沢大山地域を教材とする環境教育学習に関する県下公立小学校の実態とニーズ	631
IV 丹沢大山版環境教育学習の基本方針と推進方向	635
第7節 総括	639
I 丹沢大山地域での地域再生とともにある自然再生	639
第5章 情報整備調査	643
第1節 自然再生と情報整備	643
I 自然再生と情報（概説）	643
II 情報整備調査の概要	645
第2節 丹沢自然環境情報ステーション（e-Tanzawa）の構築と運用	647
I e-Tanzawa の概要	647
II e-TanzawaSupport の構築	651
III e-TanzawaBase の構築	658
IV e-TanzawaWeb の構築	668
V e-Tanzawa の運用・拡張	672
VI 自然環境情報の利活用ルール検討について	676
第3節 解析手法開発とデータ利活用	679
I 衛星リモートセンシングデータを用いたモニタリング手法開発	679
II GIS 植生図と衛星リモートセンシングデータの統合利活用開発	682
1. GIS 植生図と高分解能衛星データを用いた統合植生図手法の検討	682
2. GIS 植生図と高分解能衛星データを用いた天然林変化抽出	685
III 神奈川県宮ヶ瀬ダム上流域における水循環モデル解析	688
IV システムダイナミクスに基づく森林とシカ個体群の統合管理の検討	692
第6章 特定課題の総合解析	699
第1節 丹沢大山総合調査における総合解析の概略 総合調査から政策提言への橋渡しはどのように行われたか？	699
第2節 ブナ林の再生に向けた総合解析	703
第3節 人工林の再生—環境保全型林業にむけて—	711
第4節 地域の自立的再生に向けた総合解析	714
第5節 溪流生態系の再生	720
第6節 ニホンジカの保護管理に向けた総合解析	726
第7節 希少動植物の保護	731
第8節 外来生物の除去 —丹沢山地における外来生物問題と対策—	736
第9節 自然公園の適正利用	739
第10節 統合再生流域	745
資料	747
丹沢大山総合調査公募型事業	747
丹沢におけるブナ林健康度調査	747
丹沢大山流域の水質調査	756
丹沢大山の大量ゴミの実態調査・撤去作業およびフィールドマナーの普及啓発	770
丹沢写真・資料展	777
実行委員会の活動	781
丹沢大山総合調査関係者名簿	786

